



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月6日

上場会社名 豊和工業株式会社
コード番号 6203 URL <https://www.howa.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 高広

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部門長 (氏名) 石原 啓充

TEL 052-408-1001

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,971	10.8	166	32.9	258	40.3	211	45.1
2023年3月期第2四半期	8,995	4.7	247	47.9	432	31.0	384	26.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 901百万円 (194.5%) 2023年3月期第2四半期 306百万円 (52.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	17.51	
2023年3月期第2四半期	31.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	29,843	18,025	60.4	1,494.83
2023年3月期	27,623	17,354	62.8	1,440.76

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 18,025百万円 2023年3月期 17,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		20.00	20.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	2.2	260	42.6	400	35.8	330	37.1	27.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	12,548,134 株	2023年3月期	12,548,134 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	489,936 株	2023年3月期	502,796 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	12,051,779 株	2023年3月期2Q	12,039,604 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しました。しかしながら、継続的な物価上昇や世界的な金融引締めに伴う影響、中国経済の先行き懸念などによる景気後退リスクに注視する必要があります。先行き不透明な状況が続いております。

当社グループに関連する業界では、工作機械業界は内需、外需ともに受注総額の前年同月比割れが続くなど調整局面が続いております。また、防衛装備品に関しては、世界的な安全保障状況の変化に対応して政府より防衛産業基盤強化策が打ち出されました。

このような状況の下、当社グループでは、営業活動の強化と生産性の向上などにより収益性改善に取り組みました。また、防衛産業基盤強化と今後の防衛省からの20式5.56mm小銃の増産要求に応えることを目的として、銃製造ラインを増設する工事に着手しました。

当第2四半期は、建材で防音サッシ、一般サッシの売上が増加し赤字幅が縮小しました。また、工作機械関連では空油圧機器、電子機械の販売が低調に推移したものの工作機械の売上増加により増収となりましたが、採算が厳しく赤字幅が拡大しました。特装車両も路面清掃車の販売台数が増加したことで増収となりましたが、操業度が低下したことで原価高となり赤字となりました。さらに火器においては米国市場向けスポーツライフルの販売数量は増加したものの、防衛省向け装備品の売上が減少し減収減益となりました。

この結果、当第2四半期の連結業績は、売上高は9,971百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益は166百万円（同32.9%減）となりました。また、営業外収益を為替差益、受取配当金などを計上した結果、経常利益は258百万円（同40.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は211百万円（同45.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産合計は、29,843百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,219百万円増加しました。これは、主として電子記録債権の増加1,247百万円、投資有価証券の増加704百万円によるものであります。

負債合計は、11,818百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,548百万円増加しました。これは、主として長期借入金の増加873百万円、短期借入金の増加740百万円と買掛金の減少356百万円によるものであります。

純資産合計は、18,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ670百万円増加しました。これは、主としてその他有価証券評価差額金の増加680百万円と利益剰余金の減少29百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高は、建材事業の防音サッシなどの売上増加や円安の進行による米国市場向けスポーツライフルの売上増加による増収効果があるものの、工作機械関連の売上減少などの減収要因もあり前回予想から減収となり2.5%減の19,300百万円に修正いたしました。営業利益は、円安による輸出採算の改善の影響により増益となると想定されることから、44.4%増の260百万円に修正いたしました。

また、営業外収益を為替差益、受取配当金を計上したことなどにより、経常利益は53.8%増の400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は57.1%増の330百万円に修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,330	2,686
受取手形、売掛金及び契約資産	6,862	7,162
電子記録債権	1,205	2,452
リース投資資産	1,099	1,083
商品及び製品	1,116	1,117
仕掛品	3,550	3,841
原材料及び貯蔵品	1,296	1,436
その他	315	361
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	18,776	20,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,904	1,858
その他(純額)	2,000	2,319
有形固定資産合計	3,905	4,177
無形固定資産	521	472
投資その他の資産		
投資有価証券	3,792	4,496
退職給付に係る資産	176	173
その他	485	416
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	4,419	5,050
固定資産合計	8,846	9,701
資産合計	27,623	29,843
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,538	2,182
電子記録債務	652	759
短期借入金	1,452	2,192
未払金	147	97
未払費用	649	722
未払法人税等	63	92
未払消費税等	24	16
契約負債	426	336
賞与引当金	338	335
工事損失引当金	109	57
受注損失引当金	2	0
製品保証引当金	97	85
その他	68	94
流動負債合計	6,571	6,973

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
固定負債		
長期借入金	1,908	2,782
繰延税金負債	383	671
退職給付に係る負債	858	849
資産除去債務	93	93
その他	453	446
固定負債合計	3,697	4,844
負債合計	10,269	11,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,019	9,019
資本剰余金	0	0
利益剰余金	7,346	7,316
自己株式	△417	△407
株主資本合計	15,949	15,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,289	1,970
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	105	115
退職給付に係る調整累計額	10	8
その他の包括利益累計額合計	1,405	2,095
純資産合計	17,354	18,025
負債純資産合計	27,623	29,843

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	8,995	9,971
売上原価	7,165	8,188
売上総利益	1,829	1,783
販売費及び一般管理費	1,582	1,617
営業利益	247	166
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	66	70
助成金収入	33	0
為替差益	104	50
雑収入	17	21
営業外収益合計	222	144
営業外費用		
支払利息	5	7
遊休資産維持管理費用	10	10
保険料	9	8
源泉税負担損失	—	13
雑損失	12	13
営業外費用合計	38	53
経常利益	432	258
特別利益		
固定資産売却益	4	3
特別利益合計	4	3
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	435	261
法人税等	51	50
四半期純利益	384	211
親会社株主に帰属する四半期純利益	384	211

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	384	211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	680
繰延ヘッジ損益	△41	0
為替換算調整勘定	20	9
退職給付に係る調整額	△2	△1
その他の包括利益合計	△78	690
四半期包括利益	306	901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306	901

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連	火器	特装車 両	建材	不動産 賃貸	国内販売 子会社	国内運送 子会社	計				
売上高												
外部顧客 への 売上高	2,999	1,852	860	1,362	247	1,181	385	8,890	104	8,995	—	8,995
セグメン ト間の 内部売 上高 又は振替 高	159	3	0	—	4	164	232	565	48	613	△613	—
計	3,159	1,855	861	1,362	252	1,345	618	9,455	153	9,609	△613	8,995
セグメント 利益 又は損失 (△)	△22	133	△0	△184	191	62	14	194	50	245	2	247

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等2百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連	火器	特装車 両	建材	不動産 賃貸	国内販売 子会社	国内運送 子会社	計				
売上高												
外部顧客 への 売上高	3,485	1,763	1,154	1,641	246	1,185	425	9,902	69	9,971	—	9,971
セグメン ト間の 内部売 上高 又は振替 高	319	9	2	9	13	190	241	786	31	818	△818	—
計	3,804	1,773	1,157	1,651	260	1,375	666	10,689	101	10,790	△818	9,971
セグメント 利益 又は損失 (△)	△139	64	△16	△2	196	36	△2	136	27	163	2	166

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等2百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。